

あらまあ悲しい…まさか私の実の兄が  
女の靴下でオナニーするクズだったなんて。アッフ。  
え？黙って消えろだって？アッフ、わかったわかったよ。  
じゃあ…これはどう？妹の足～

うわっ こんな足の裏で勃起しちゃうの？  
さあ～足の指の間から漂う匂い。どう？  
うわ～鼻の穴がピクピクしてるけど？  
マジ？マジでこんな匂いが好きなの？

妹の足の裏に興奮するクソ兄、マジで汚い～アッフ！  
え？俺の足の臭いなんて汚くて不潔なだけなのに、  
兄が盗んできた彼女たちの靴下のほうがずっと素敵  
でエロい匂いだって？…へえ…

ほわほわ

わわ～

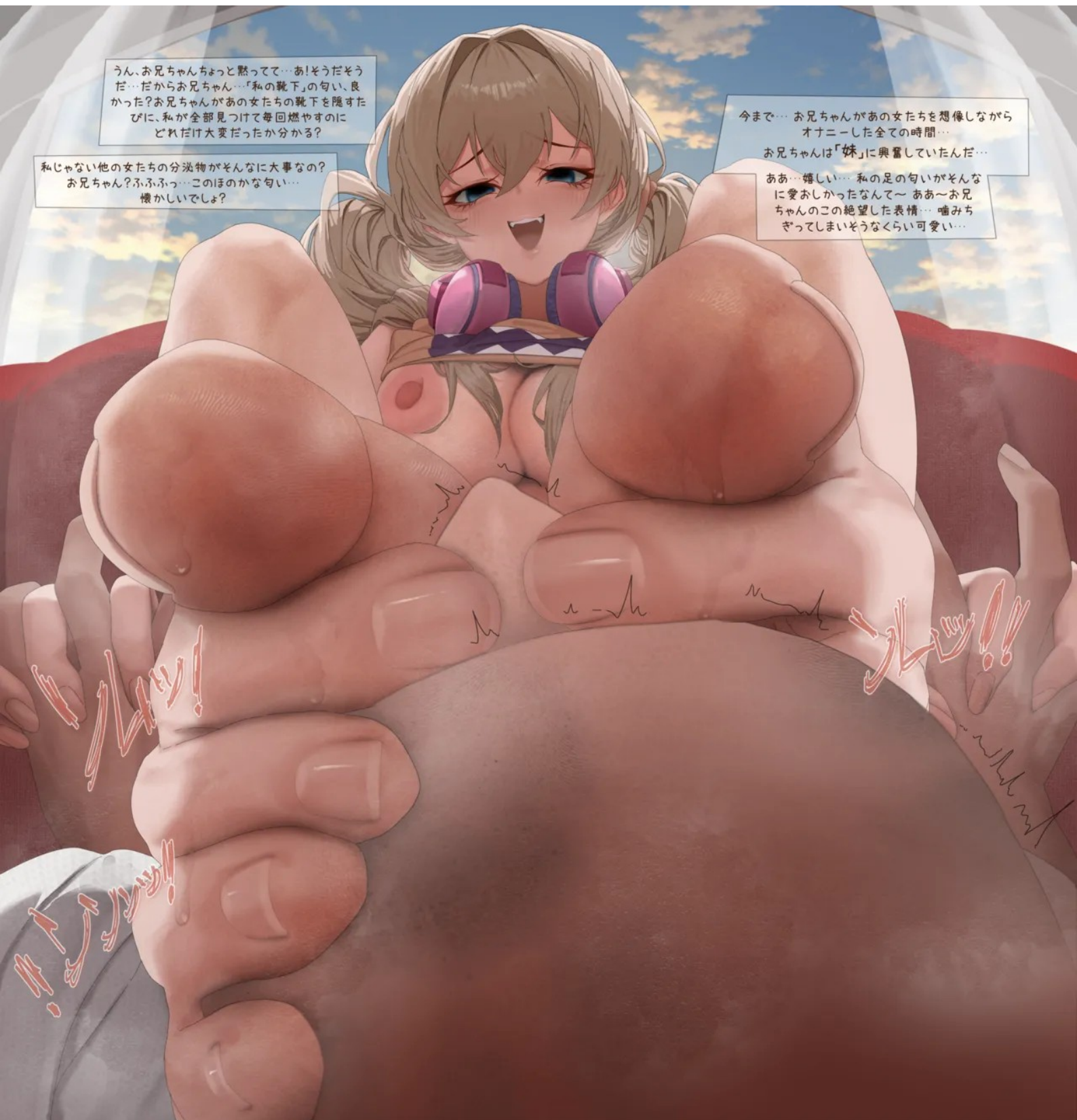
うん、お兄ちゃんちょっと黙ってて…あ!そうだろうだ…だからお兄ちゃん…「私の靴下」の匂い、良かった?お兄ちゃんがあんな女たちの靴下を隠すたびに、私が全部見つけて毎回燃やすのに、どれだけ大変だったか分かる?

私じゃない他の女たちの分泌物がそんなに大事なの?お兄ちゃん?ふふふ…このほのかな匂い…懐かしいでしょ?

今まで…お兄ちゃんがあんな女たちを想像しながらオナニーした全ての時間…

お兄ちゃんは「妹」に興奮していたんだ…

ああ…嬉しい…私の足の匂いがそんなに愛おしかったなんて～ああ～お兄ちゃんこの絶望した表情…嘔みちぎってしまいたいぐらい可愛い…



なんでそんなことするのって…  
「お兄ちゃんを愛してるから」  
当然じゃない？

その時、私は違和感が何なのか悟った。  
どこか見覚えのあるこの体位と  
徐々に締め付けてくる足の姿勢まで。  
幼い頃、彼女たち。イソベルとコン・ジュヒの足の裏を  
貪っていたあの姿と全く同じだった。


十数年前、あの姿を…タナは知っていた。  
タナは私の秘密をすべて知っていたのだ。

やっと思い出したの？ この姿勢で兄を押し  
つぶしていたあの女たちを見た時、私の心が  
どれほど引き裂かれたか分かる？

だから決めたの。お兄ちゃんの理性が私[妹]を拒むなら。  
お兄ちゃんのチンポ[男根]が私を欲するようになって。  
牛乳も、運動も、化粧も、勉強も…狂ったように学んだ。  
歯を食いしばってお兄ちゃんが私を見てくれることを願っ  
たのに。私が可愛くなるほど、お兄ちゃんは私から遠ざ  
かっていった。

知ってる？お兄ちゃんの友達が私の写真をオナニーの  
ネタにしているの?? お兄ちゃん以外のチンポで私が犯  
されるなんて。想像しただけで吐き気がする…  
でも…でもお兄ちゃんは…なぜ私を見てくれないの??  
なぜ私をオナニーのネタに使わないの??  
私の髪も、唇も、胸も、マンコも、ケツも、  
指も足の指も全部お兄ちゃんのものなのに…  
ムカつく..ムカムカムカムカ





そう、これが正解だったんだ。  
お兄ちゃんが妹一人すら襲う覚悟もない  
草食系タメ男だってこと、忘れてたわ。フッ…  
臆病なタメお兄ちゃんの代わりに…私が襲えばいい  
んだ…無理矢理…私がお兄ちゃんをレイプすれば  
いいんだ…

え？許してって？  
一体何言ってるの、お兄ちゃん？  
お兄ちゃんのタサオタクチンポから精液ベトベ  
ト垂らしながらそんなこと言えるの？ ははっ!!

タメタメお兄ちゃんは…こうやって、足臭い美少女の妹  
に足コキされながら、女の子みみたいな喘ぎ声を出せば  
いいんだよ〜 あははははっ!!!

ふふっ、お兄ちゃん。幸せ？  
お兄ちゃんだけのために育てた妹の足  
よ。お兄ちゃんが望むならいつでも…

そして、「あの日」が来たら…優しくしてあげるから…  
お兄ちゃんは妹の足の裏のしわやほりごりの数だけ数えていけばいい…  
そうすれば、すべてが終わっているはずだから…すべてが…  
ふふふっ…

えっ？まさか…寝てるの？ふふふ…可愛いね。  
でもなんで私の足の指を追いかけて鼻の穴がピクピク動くの？  
変だな～

ふふふ…本当に…わからないな…  
ねえお兄ちゃん？  
まあ、どうせ今日は「安全な日」だから…

ゆちゅ♡

ゆちゅ♡

ちゅ♡



あらまあ悲しい…まさか私の実の兄が  
女の靴下でオナニーするクズだったなんて。アッフ。  
え？黙って消えろだっ？アッフ、わかったわかったよ。  
じゃあ…これはどう？妹の足～

うわっ こんな足の裏で勃起しちゃうの？  
さあ～足の指の間から漂う匂い。どう？  
うわ～鼻の穴がピクピクしてるけど？  
マジ？マジでこんな匂いが好きなの？

妹の足の裏に興奮するクソ兄、マジで汚い～アッフ！  
え？俺の足の臭いなんて汚くて不潔なだけなのに、  
兄が盗んできた彼女たちの靴下のほうがずっと素敵  
でエロい匂いだって？…へえ…

ほわほわ

わわ～

うん、お兄ちゃんちょっと黙ってて…あ! そうだろうだ…だからお兄ちゃん…「私の靴下」の匂い、良かった? お兄ちゃんがあんな女たちの靴下を隠すたびに、私が全部見つけて毎回燃やすのに、どれだけ大変だったか分かる?

私じゃない他の女たちの分泌物がそんなに大事なの? お兄ちゃん? ふふふ…このほのかな匂い…懐かしいでしょ?

今まで… お兄ちゃんがあんな女たちを想像しながらオナニーした全ての時間…

お兄ちゃんは「妹」に興奮していたんだ…

ああ…嬉しい… 私の足の匂いがそんなに愛おしかったなんて～ ああ～お兄ちゃんこの絶望した表情… 噛みちぎってしまいたいぐらい可愛い…



なんでそんなことするのって…  
「お兄ちゃんを愛してるから」  
当然じゃない？

その時、私は違和感が何なのか悟った。  
どこか見覚えのあるこの体位と  
徐々に締め付けてくる足の姿勢まで。  
幼い頃、彼女たち。イソベルとコン・ジュヒの足の裏を  
貪っていたあの姿と全く同じだった。


十数年前、あの姿を…タナは知っていた。  
タナは私の秘密をすべて知っていたのだ。

やっと思い出したの？ この姿勢で兄を押し  
つぶしていたあの女たちを見た時、私の心が  
どれほど引き裂かれたか分かる？

だから決めたの。お兄ちゃんの理性が私[妹]を拒むなら。  
お兄ちゃんのチンポ[男根]が私を欲するようになって。  
牛乳も、運動も、化粧も、勉強も…狂ったように学んだ。  
歯を食いしばってお兄ちゃんが私を見てくれることを願っ  
たのに。私が可愛くなるほど、お兄ちゃんは私から遠ざ  
かっていった。

知ってる？お兄ちゃんの友達が私の写真をオナニーの  
ネタにしてるの?? お兄ちゃん以外のチンポで私が犯  
されるなんて。想像しただけで吐き気がする…  
でも…でもお兄ちゃんは…なぜ私を見てくれないの？  
なぜ私をオナニーのネタに使わないの??  
私の髪も、唇も、胸も、マンコも、ケツも、  
指も足の指も全部お兄ちゃんのものなのに…  
ムカつく..ムカムカムカムカ





そう、これが正解だったんだ。  
お兄ちゃんが妹一人すら襲う覚悟もない  
草食系タメ男だってこと、忘れてたわ。フフッ…  
臆病なタメお兄ちゃんの代わりに…私が襲えばいい  
んだ… 無理矢理…私がお兄ちゃんをレイプすれば  
いいんだ…

え？許してって？  
一体何言ってるの、お兄ちゃん？  
お兄ちゃんのタサオタクチンポから精液ベトベ  
ト垂らしながらそんなこと言えるの？ ははっ!!

タメタメお兄ちゃんは…こうやって、足臭い美少女の妹  
に足コキされながら、女の子みたいな喘ぎ声を出せば  
いいんだよ〜 あははははっ!!!

ふふっ、お兄ちゃん。幸せ？  
お兄ちゃんだけのために育てた妹の足  
よ。お兄ちゃんが望むならいつでも…

そして、「あの日」が来たら…優しくしてあげるから…  
お兄ちゃんは妹の足の裏のしわやほりごりの数だけ数えていけばいい…  
そうすれば、すべてが終わっているはずだから…すべてが…  
ふふふっ…

えっ？まさか…寝てるの？ふふふ…可愛いね。  
でもなんで私の足の指を追いかけて鼻の穴がピクピク動くの？  
変だな～

ふふふ…本当に…わからないな…  
ねえお兄ちゃん？  
まあ、どうせ今日は「安全な日」だから…

ゆちゅ♡

ゆちゅ♡

ちゅ♡



あらまあ悲しい…まさか私の実の兄が  
女の靴下でオナニーするクズだったなんて。アッフ。  
え？黙って消えるだって？アッフ、わかったわかったよ。  
じゃあ…これはどう？妹の足～

うわっ こんな足の裏で勃起しちゃうの？  
さあ～足の指の間から漂う匂い。どう？  
うわ～鼻の穴がピクピクしてるけど？  
マジ？マジでこんな匂いが好きなの？

妹の足の裏に興奮するクソ兄、マジで汚い～アッフ！  
え？俺の足の臭いなんて汚くて不潔なだけなのに、  
兄が盗んできた彼女たちの靴下のほうがずっと素敵  
でエロい匂いだって？…へえ…

ほわほわ

わわ～

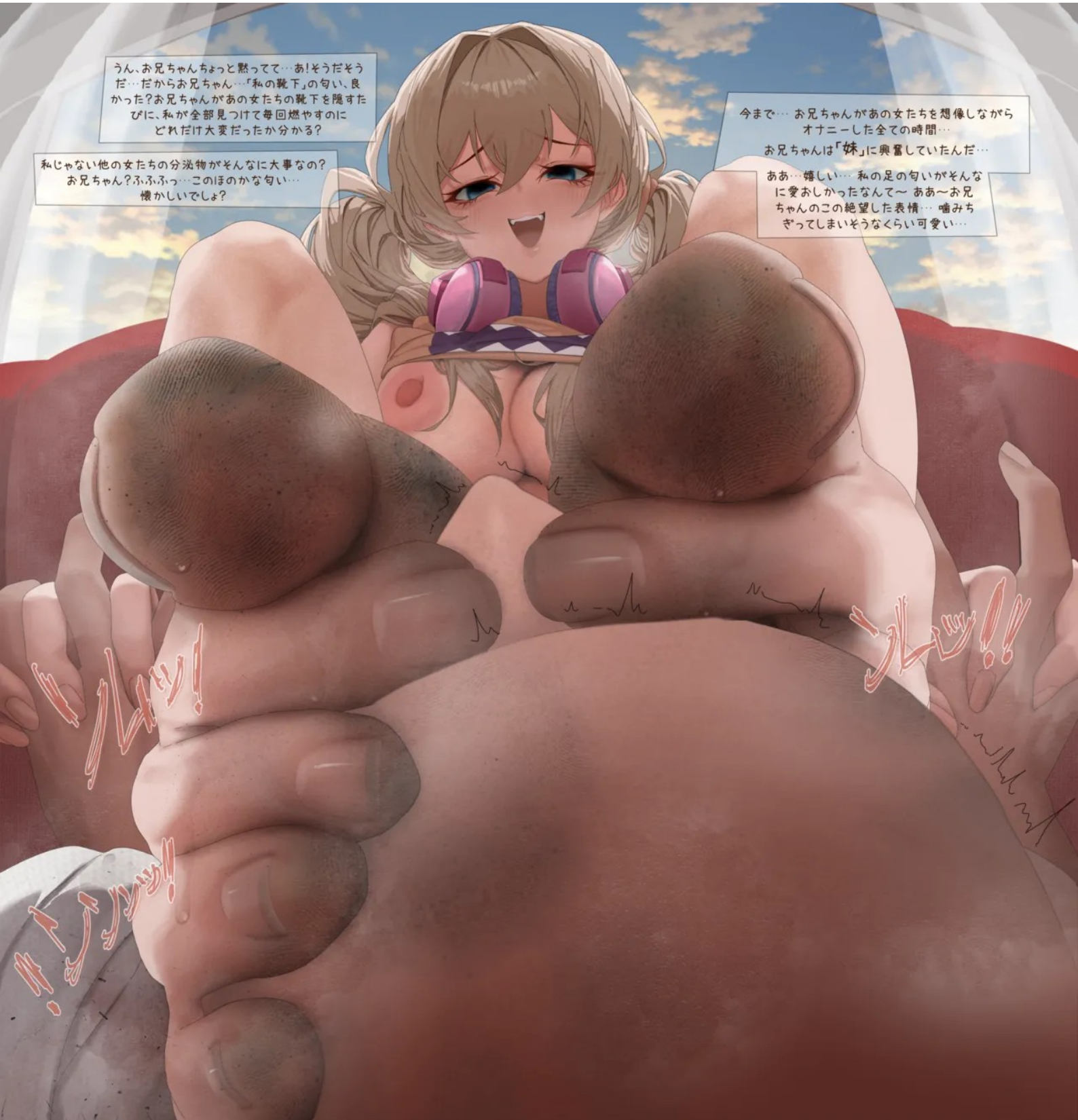
うん、お兄ちゃんちょっと黙ってて…あ!そうだろうだ…だからお兄ちゃん…「私の靴下」の匂い、良かった?お兄ちゃんがあんな女たちの靴下を隠すたびに、私が全部見つけて毎回燃やすのに、どれだけ大変だったか分かる?

私じゃない他の女たちの分泌物がそんなに大事なの?お兄ちゃん?ふふふ…このほのかな匂い…懐かしいでしょ?

今まで…お兄ちゃんがあんな女たちを想像しながらオナニーした全ての時間…

お兄ちゃんは「妹」に興奮していたんだ…

ああ…嬉しい…私の足の匂いがそんなに愛おしかったなんて～ああ～お兄ちゃんこの絶望した表情…噛みちぎってしまいたいぐらい可愛い…



なんでそんなことするのって…  
「お兄ちゃんを愛してるから」  
当然じゃない？

その時、私は違和感が何なのか悟った。  
どこか見覚えのあるこの体位と  
徐々に締め付けてくる足の姿勢まで。  
幼い頃、彼女たち。イソベルとコン・ジュヒの足の裏を  
貪っていたあの姿と全く同じだった。

十数年前、あの姿を…タナは知っていた。  
タナは私の秘密をすべて知っていたのだ。

やっと思い出したの？ この姿勢で兄を押し  
つぶしていたあの女たちを見た時、私の心が  
どれほど引き裂かれたか分かる？

だから決めたの。お兄ちゃんの理性が私[妹]を拒むなら。  
お兄ちゃんのチンポ[男根]が私を欲するようになって。  
牛乳も、運動も、化粧も、勉強も…狂ったように学んだ。  
歯を食いしばってお兄ちゃんが私を見てくれることを願っ  
たのに。私が可愛くなるほど、お兄ちゃんは私から遠ざ  
かっていった。

知ってる？お兄ちゃんの友達が私の写真をオナニーの  
ネタにしているの？？ お兄ちゃん以外のチンポで私が犯  
されるなんて。想像しただけで吐き気がする…  
でも…でもお兄ちゃんは…なぜ私を見てくれないの？  
なぜ私をオナニーのネタに使わないの？？  
私の髪も、唇も、胸も、マンコも、ケツも、  
指も足の指も全部お兄ちゃんのものなのに…  
ムカつく..ムカムカムカムカ



そう、これが正解だったんだ。  
お兄ちゃんが妹一人すら襲う覚悟もない  
草食系タメ男だってこと、忘れてたわ。フッ…  
臆病なタメお兄ちゃんの代わりに…私が襲えばいい  
んだ… 無理矢理…私がお兄ちゃんをレイプすれば  
いいんだ…

え？許してって？  
一体何言ってるの、お兄ちゃん？  
お兄ちゃんのタサイオタクチンポから精液ペトペ  
ト垂らしながらそんなこと言えるの？ ははっ!!

タメタメお兄ちゃんは…こうやって、足臭い美少女の妹  
に足コキされながら、女の子みみたいな喘ぎ声を出せば  
いいんだよ〜 あははははっ!!!

ふふっ、お兄ちゃん。幸せ？  
お兄ちゃんだけのために育てた妹の足  
よ。お兄ちゃんが望むならいつでも…

そして、「あの日」が来たら…優しくしてあげるから…  
お兄ちゃんは妹の足の裏のしわやほりごりの数だけ数えていれればい  
い…そうすれば、すべてが終わっているはずだから…すべてが…  
ふふふっ…

えっ？まさか…寝てるの？ふふふ…可愛いね。  
でもなんで私の足の指を追いかけて鼻の穴がピクピク動くの？  
変だな～

ふふふ…本当に…わからないな…  
ねえお兄ちゃん？  
まあ、どうせ今日は「安全な日」だから…

ゆちゅ♡

ゆちゅ♡

ちゅ♡



あらまあ悲しい…まさか私の実の兄が  
女の靴下でオナニーするクズだったなんて。プフッ。  
え？黙って消えるだって？プフッ、わかったわかったよ。  
じゃあ…これはどう？妹の足～

うわっ こんな足の裏で勃起しちゃうの？  
さあ～足の指の間から漂う匂い。どう？  
うわ～鼻の穴がピクピクしてるけど？  
マジ？マジでこんな匂いが好きなの？

妹の足の裏に興奮するクソ兄、マジで汚い～プフッ！  
え？俺の足の臭いなんて汚くて不潔なだけなのに、  
兄が盗んできた彼女たちの靴下のほうがずっと素敵  
でエロい匂いだって？…へえ…

ほおほか

わわ～

うん、お兄ちゃんちょっと黙ってて…あ!そうだろうだ…だからお兄ちゃん…「私の靴下」の匂い、良かった?お兄ちゃんがあんな女たちの靴下を隠すたびに、私が全部見つけて毎回燃やすのに、どれだけ大変だったか分かる?

私じゃない他の女たちの分泌物がそんなに大事なの?お兄ちゃん?ふふふ…このほのかな匂い…懐かしいでしょ?

今まで…お兄ちゃんがあんな女たちを想像しながらオナニーした全ての時間…

お兄ちゃんは「妹」に興奮していたんだ…

ああ…嬉しい…私の足の匂いがそんなに愛おしかったなんて～ああ～お兄ちゃんこの絶望した表情…嘔みちぎってしまおうくらい可愛い…



なんでそんなことするのって…  
「お兄ちゃんを愛してるから」  
当然じゃない？

その時、私は違和感が何なのか悟った。  
どこか見覚えのあるこの体位と  
徐々に締め付けてくる足の姿勢まで。  
幼い頃、彼女たち。イソベルとコン・ジュヒの足の裏を  
貪っていたあの姿と全く同じだった。

十数年前、あの姿を…タナは知っていた。  
タナは私の秘密をすべて知っていたのだ。

やっと思い出したの？ この姿勢で兄を押し  
つぶしていたあの女たちを見た時、私の心が  
どれほど引き裂かれたか分かる？

だから決めたの。お兄ちゃんの理性が私[妹]を拒むなら。  
お兄ちゃんのチンポ[男根]が私を欲するようになって。  
牛乳も、運動も、化粧も、勉強も…狂ったように学んだ。  
歯を食いしばってお兄ちゃんが私を見てくれることを願っ  
たのに。私が可愛くなるほど、お兄ちゃんは私から遠ざ  
かっていった。

知ってる？お兄ちゃんの友達が私の写真をオナニーの  
ネタにしているの?? お兄ちゃん以外のチンポで私が犯  
されるなんて。想像しただけで吐き気がする…  
でも…でもお兄ちゃんは…なぜ私を見てくれないの??  
なぜ私をオナニーのネタに使わないの??  
私の髪も、唇も、胸も、マンコも、ケツも、  
指も足の指も全部お兄ちゃんのものなのに…  
ムカつく..ムカムカムカムカ



そう、これが正解だったんだ。  
お兄ちゃんが妹一人すら襲う覚悟もない  
草食系ダメ男だってこと、忘れてたわ。フッ…  
臆病なダメお兄ちゃんの代わりに…私が襲えばいい  
んだ… 無理矢理…私がお兄ちゃんをレイプすれば  
いいんだ…

え？許してって？  
一体何言ってるの、お兄ちゃん？  
お兄ちゃんのださいオタクチンポから精液ベトベ  
ト垂らしながらそんなこと言えるの？ ははっ!!

ダメダメお兄ちゃんは…こうやって、足臭い美少女の妹  
に足コキされながら、女の子みみたいな喘ぎ声を出せば  
いいんだよ〜 あははははっ!!!

ふふっ、お兄ちゃん。幸せ？  
お兄ちゃんだけのために育てた妹の足  
よ。お兄ちゃんが望むならいつでも…

そして、「あの日」が来たら…優しくしてあげるから…  
お兄ちゃんは妹の足の裏のしわやほりごりの数だけ数えていけばいい…  
そうすれば、すべてが終わっているはずだから…すべてが…  
ふふふっ…

えっ？まさか…寝てるの？ふふふ…可愛いね。  
でもなんで私の足の指を追いかけて鼻の穴がピクピク動くの？  
変だな～

ふふふ…本当に…わからないな…  
ねえお兄ちゃん？  
まあ、どうせ今日は「安全な日」だから…

ぬちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



あらまあ悲しい…まさか私の実の兄が  
女の靴下でオナニーするクズだったなんて。プフッ。  
え？黙って消えろだって？プフッ、わかったわかったよ。  
じゃあ…これはどう？妹の足～

うわっ こんな足の裏で勃起しちゃうの？  
さあ～足の指の間から漂う匂い。どう？  
うわ～鼻の穴がピクピクしてるけど？  
マジ？マジでこんな匂いが好きなの？

妹の足の裏に興奮するクソ兄、マジで汚い～プフッ！  
え？俺の足の臭いなんて汚くて不潔なだけなのに、  
兄が盗んできた彼女たちの靴下のほうがずっと素敵  
でエロい匂いだって？…へえ…

ほわほわ

わわ～

うん、お兄ちゃんちょっと黙ってて…あ!そうだろうだ…だからお兄ちゃん…「私の靴下」の匂い、良かった?お兄ちゃんがあんな女たちの靴下を隠すたびに、私が全部見つけて毎回燃やすのに、どれだけ大変だったか分かる?

私じゃない他の女たちの分泌物がそんなに大事なの?お兄ちゃん?ふふふっ…このほのかな匂い…懐かしいでしょ?

今まで…お兄ちゃんがあんな女たちを想像しながらオナニーした全ての時間…

お兄ちゃんは「妹」に興奮していたんだ…

ああ…嬉しい…私の足の匂いがそんなに愛おしかったなんて～ああ～お兄ちゃんこの絶望した表情…嘔みちぎってしまおうくらい可愛い…



なんでそんなことするのって…  
「お兄ちゃんを愛してるから」  
当然じゃない？

その時、私は違和感が何なのか悟った。  
どこか見覚えのあるこの体位と  
徐々に締め付けてくる足の姿勢まで。  
幼い頃、彼女たち。イソベルとコン・ジュヒの足の裏を  
貪っていたあの姿と全く同じだった。

十数年前、あの姿を…タナは知っていた。  
タナは私の秘密をすべて知っていたのだ。

やっと思い出したの？ この姿勢で兄を押し  
つぶしていたあの女たちを見た時、私の心が  
どれほど引き裂かれたか分かる？

だから決めたの。お兄ちゃんの理性が私[妹]を拒むなら。  
お兄ちゃんのチンポ[男根]が私を欲するようになって。  
牛乳も、運動も、化粧も、勉強も…狂ったように学んだ。  
歯を食いしばってお兄ちゃんが私を見てくれることを願っ  
たのに。私が可愛くなるほど、お兄ちゃんは私から遠ざ  
かっていった。

知ってる？お兄ちゃんの友達が私の写真をオナニーの  
ネタにしてるの?? お兄ちゃん以外のチンポで私が犯  
されるなんて。想像しただけで吐き気がする…  
でも…でもお兄ちゃんは…なぜ私を見てくれないの?  
なぜ私をオナニーのネタに使わないの??  
私の髪も、唇も、胸も、マンコも、ケツも、  
指も足の指も全部お兄ちゃんのものなのに…  
ムカつく..ムカムカムカムカ



そう、これが正解だったんだ。  
お兄ちゃんが妹一人すら襲う覚悟もない  
草食系タメ男だってこと、忘れてたわ。フッ…  
臆病なタメお兄ちゃんの代わりに…私が襲えばいい  
んだ… 無理矢理…私がお兄ちゃんをレイプすれば  
いいんだ…

え？許してって？  
一体何言ってるの、お兄ちゃん？  
お兄ちゃんのタサイオタクチンポから精液ベトベ  
ト垂らしながらそんなこと言えるの？ ははっ!!

タメタメお兄ちゃんは…こうやって、足臭い美少女の妹  
に足コキされながら、女の子みみたいな喘ぎ声を出せば  
いいんだよ〜 あははははっ!!!

ふふっ、お兄ちゃん。幸せ？  
お兄ちゃんだけのために育てた妹の足  
よ。お兄ちゃんが望むならいつでも…

そして、「あの日」が来たら…優しくしてあげるから…  
お兄ちゃんは妹の足の裏のしわやほりごりの数だけ数えていれればい  
い…そうすれば、すべてが終わっているはずだから…すべてが…  
ふふふっ…

えっ？まさか…寝てるの？ふふふ…可愛いね。  
でもなんで私の足の指を追いかけて鼻の穴がピクピク動くの？  
変だな～

ふふふ…本当に…わからないな…  
ねえお兄ちゃん？  
まあ、どうせ今日は「安全な日」だから…

ぬちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



あらまあ悲しい…まさか私の実の兄が  
女の靴下でオナニーするクズだったなんて。プフッ。  
え？黙って消えるだっ？プフッ、わかったわかったよ。  
じゃあ…これはどう？妹の足～

うわっ こんな足の裏で勃起しちゃうの？  
さあ～足の指の間から漂う匂い。どう？  
うわ～鼻の穴がピクピクしてるけど？  
マジ？マジでこんな匂いが好きなの？

妹の足の裏に興奮するクソ兄、マジで汚い～プフッ！  
え？俺の足の臭いなんて汚くて不潔なだけなのに、  
兄が盗んできた彼女たちの靴下のほうがずっと素敵  
でエロい匂いだっ？…へえ…

ほわほわ

わわ～

うん、お兄ちゃんちょっと黙ってて…あ!そうだろうだ…だからお兄ちゃん…「私の靴下」の匂い、良かった?お兄ちゃんがあんな女たちの靴下を隠すたびに、私が全部見つけて毎回燃やすのに、どれだけ大変だったか分かる?

私じゃない他の女たちの分泌物がそんなに大事なの?お兄ちゃん?ふふふ…このほのかな匂い…懐かしいでしょ?

今まで…お兄ちゃんがあんな女たちを想像しながらオナニーした全ての時間…

お兄ちゃんは「妹」に興奮していたんだ…

ああ…嬉しい…私の足の匂いがそんなに愛おしかったなんて～ああ～お兄ちゃんこの絶望した表情…嘔みちぎってしまいたいぐらい可愛い…

ツンツン!!

ツンツン!!

ツンツン!!

ツンツン!!



なんでそんなことするのって…  
「お兄ちゃんを愛してるから」  
当然じゃない？

その時、私は違和感が何なのか悟った。  
どこか見覚えのあるこの体位と  
徐々に締め付けてくる足の姿まで。  
幼い頃、彼女たち。イソベルとコン・ジュヒの足の裏を  
貪っていたあの姿と全く同じだった。

十数年前、あの姿を…タナは知っていた。  
タナは私の秘密をすべて知っていたのだ。

やっと思い出したの？ この姿勢で兄を押し  
つぶしていたあの女たちを見た時、私の心が  
どれほど引き裂かれたか分かる？

だから決めたの。お兄ちゃんの理性が私[妹]を拒むなら。  
お兄ちゃんのチンポ[男根]が私を欲するようによって。  
牛乳も、運動も、化粧も、勉強も…狂ったように学んだ。  
歯を食いしばってお兄ちゃんが私を見てくれることを願っ  
たのに。私が可愛くなるほど、お兄ちゃんは私から遠ざ  
かっていった。

知ってる？お兄ちゃんの友達が私の写真をオナニーの  
ネタにしてるの?? お兄ちゃん以外のチンポで私が犯  
されるなんて。想像しただけで吐き気がする…  
でも…でもお兄ちゃんは…なぜ私を見てくれないの??  
なぜ私をオナニーのネタに使わないの??  
私の髪も、唇も、胸も、マンコも、ケツも、  
指も足の指も全部お兄ちゃんのものなのに…  
ムカつく..ムカムカムカムカ

♡  
グチャツ♡

♡  
グチャツ♡

♡  
グチャツ♡

♡  
グチャツ♡

♡  
グチャツ♡

♡  
グチャツ♡

そう、これが正解だったんだ。  
お兄ちゃんが妹一人すら襲う覚悟もない  
草食系タメ男だってこと、忘れてたわ。フッ…  
臆病なタメお兄ちゃんの代わりに…私が襲えばいい  
んだ… 無理矢理…私がお兄ちゃんをレイプすれば  
いいんだ…

え？許してって？  
一体何言ってるの、お兄ちゃん？  
お兄ちゃんのタサオタクチンポから精液ベトベ  
ト垂らしながらそんなこと言えるの？ ははっ!!

タメタメお兄ちゃんは…こうやって、足臭い美少女の妹  
に足コキされながら、女の子みみたいな喘ぎ声を出せば  
いいんだよ〜 あはははははっ!!!

ふふっ、お兄ちゃん。幸せ？  
お兄ちゃんだけのために育てた妹の足  
よ。お兄ちゃんが望むならいつでも…

そして、「あの日」が来たら…優しくしてあげるから…  
お兄ちゃんは妹の足の裏のしわやほりごりの数だけ数えていけばいい…  
そうすれば、すべてが終わっているはずだから…すべてが…  
ふふふっ…

えっ？まさか…寝てるの？ふふふ…可愛いね。  
でもなんで私の足の指を追いかけて鼻の穴がピクピク動くの？  
変だな～

ふふふ…本当に…わからないな…  
ねえお兄ちゃん？  
まあ、どうせ今日は「安全な日」だから…

ぬちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



Oh my, how sad... My own brother was such a pathetic male who masturbated with women's socks. Pffft. Huh? Shut up and get lost? Fine, fine. Then... how about this~? Little sister's soles~

Wow, you're getting hard from this foot? Now then~ the scent wafting from between the toes. How's that? Wow~ your nostrils are flaring? Seriously? You really like this kind of smell??

My pathetic brother gets turned on by my feet. This totally sucks~! Huh? My feet just smell dirty and gross, but the socks he stole from those girls smell way sexier and hotter? ...Huh...

TOASTY ~♡

WARM ~♡



Yeah, bro, just shut up for a sec... Ah! Right, right...  
So bro... Did you like the smell of "MY SOCKS"? Huh?  
Fufu.. Do you have any idea how hard it was to find  
them all and burn them every single time?

Is the filth of other women really that precious to you?  
Bro? Fufufu... This subtle stench... Doesn't it feel familiar?

All this time...  
All those years You jerked off imagining those bitches...  
BUT, you was getting excited over your "LITTLE SISTER"  
Ahh... How delightful...  
My foot odor was that adorable-  
Ahh- My brother's look of despair...LOL  
So cute I could just eat him up...



Why would I do something like this?  
"BECAUSE I LOVE YOU"  
Isn't that obvious?

Then I understood the nature of that sense of unease. This position, somehow familiar to my eyes, and even the way her foot slowly tightened its grip. It was exactly the same as when I was young, indulging in the soles of their feet— ISOBEL's and Gong Ju-hee's.

DANA knew all my secrets.

You finally remember? When I saw those women crushing you like this, do you have any idea how much my heart was torn apart?

So I decided. If my brother's reason rejects ME (YOUNG SISTER). I'd make your DICK (DESIRE) want me... DRINK MILK, EXERCISE, MAKEUP, STUDYING... I did it all like a mad, b1 gritted my teeth, wanting my brother to notice me. But the prettier I got, the farther he drifted from me.

You know what? Your friends are using my pictures as masturbation material?? he thought of being violated by cocks other than my brother's... Just imagining it makes me sick... But... but why won't you look at me? why won't you use me as your plaything?? MY HAIR, LIPS, BREASTS, PUSSY, ASS, EVERY FINGER AND TOE—they're ALL YOURS... It's SO ANNOYING... ANNOYING ANNOYING ANNOYING ANNOYING



Yeah, this was the right move. I'd forgotten that my brother is a pathetic herb who wouldn't even dare to make a move on his own sister. Fufufu... Instead of that cowardly, useless brother... I could just make my move myself...  
Forcibly... I could just RAPE MY BROTHER MYSELF...

Huh??? You want me to forgive you?? What the hell are you talking about, bro? You're spurting cum all over the place from your pathetic, loser virgin dick, and you're saying that?? Hahahaha!!

A pathetic loser like you should just grovel at your cute little sister's dirty feet, moaning like a girl-  
Ahahahaha!!!



Hehehe, Big bro. Are you happy? These are the feet your little sister cultivated just for you, bro. Whenever you want them...

Huh? No way... Are you asleep? Hehehe... How cute... BUT why is your nostril twitching nonstop following my toes?

That's weird-

Hehehe... Really... WEIRD... RIGHT, BRO? well, anyway, today is a "SAFE DAY"...

And when "THAT DAY" comes... I'll be gentle with you Bro... All you need to do is count the wrinkles on your little sister's soles or the specks of dust... Because by then, everything will be over... EVERYTHING... Fufufu...



STICKY♡

GOVACH♡

♡ GOVISH♡

Oh my, how sad... My own brother was such a pathetic male who masturbated with women's socks. Pffft. Huh? Shut up and get lost? Fine, fine. Then... how about this~? Little sister's soles~

Wow, you're getting hard from this foot? Now then~ the scent wafting from between the toes. How's that? Wow~ your nostrils are flaring? Seriously? You really like this kind of smell??

My pathetic brother gets turned on by my feet. This totally sucks~! Huh? My feet just smell dirty and gross, but the socks he stole from those girls smell way sexier and hotter? ...Huh...

TOASTY ~♡

WARM ~♡



Yeah, bro, just shut up for a sec... Ah! Right, right...  
So bro... Did you like the smell of "MY SOCKS"? Huh?  
Fufu... Do you have any idea how hard it was to find  
them all and burn them every single time?

Is the filth of other women really that precious to you?  
Bro? Fufufu... This subtle stench... Doesn't it feel familiar?

All this time...  
All those years You jerked off imagining those bitches...  
BUT, you was getting excited over your "LITTLE SISTER"  
Ahh... How delightful...  
My foot odor was that adorable-  
Ahh- My brother's look of despair...LOL  
So cute I could just eat him up...



Mmpf!  
Mmpf!  
Mmpf!

Mmpf!

Mmpf!

Why would I do something like this?  
"BECAUSE I LOVE YOU"  
Isn't that obvious?

Then I understood the nature of that sense of unease. This position, somehow familiar to my eyes, and even the way her foot slowly tightened its grip. It was exactly the same as when I was young, indulging in the soles of their feet— ISOBEL's and Gong Ju-hee's.

DANA knew all my secrets.

You finally remember? When I saw those women crushing you like this, do you have any idea how much my heart was torn apart?

So I decided. If my brother's reason rejects ME (YOUNG SISTER). I'd make your DICK (DESIRE) want me... DRINK MILK, EXERCISE, MAKEUP, STUDYING... I did it all like a mad, b1 gritted my teeth, wanting my brother to notice me. But the prettier I got, the farther he drifted from me.

You know what? Your friends are using my pictures as masturbation material?? he thought of being violated by cocks other than my brother's... Just imagining it makes me sick... But... but why won't you look at me? why won't you use me as your plaything?? MY HAIR, LIPS, BREASTS, PUSSY, ASS, EVERY FINGER AND TOE— they're ALL YOURS... It's SO ANNOYING... ANNOYING ANNOYING ANNOYING ANNOYING



Rub ♡

Rub ♡

Rub ♡

Rub ♡

Rub ♡

Rub ♡

Yeah, this was the right move. I'd forgotten that my brother is a pathetic herb who wouldn't even dare to make a move on his own sister. Fufufu... Instead of that cowardly, useless brother... I could just make my move myself...  
Forcibly... I could just RAPE MY BROTHER MYSELF...

Huh??? You want me to forgive you?? What the hell are you talking about, bro? You're spurting cum all over the place from your pathetic, loser virgin dick, and you're saying that?? Hahahaha!!

A pathetic loser like you should just grovel at your cute little sister's dirty feet, moaning like a girl-  
Ahahaha!!



Hehehe, Big bro. Are you happy? These are the feet your little sister cultivated just for you, bro. Whenever you want them...

Huh? No way... Are you asleep? Hehehe... How cute... BUT why is your nostril twitching nonstop following my toes?

That's weird-

Hehehe... Really... WEIRD... RIGHT, BRO? well, anyway, today is a "SAFE DAY"...

And when "THAT DAY" comes... I'll be gentle with you Bro... All you need to do is count the wrinkles on your little sister's soles or the specks of dust... Because by then, everything will be over... EVERYTHING... Fufufu...



STICKY

GOVACH

GOVISH

Oh my, how sad... My own brother was such a pathetic male who masturbated with women's socks. Pffft. Huh? Shut up and get lost? Fine, fine. Then... how about this~? Little sister's soles~

Wow, you're getting hard from this foot? Now then~ the scent wafting from between the toes. How's that? Wow~ your nostrils are flaring? Seriously? You really like this kind of smell??

My pathetic brother gets turned on by my feet. This totally sucks~! Huh? My feet just smell dirty and gross, but the socks he stole from those girls smell way sexier and hotter? ...Huh...

TOASTY ~♡

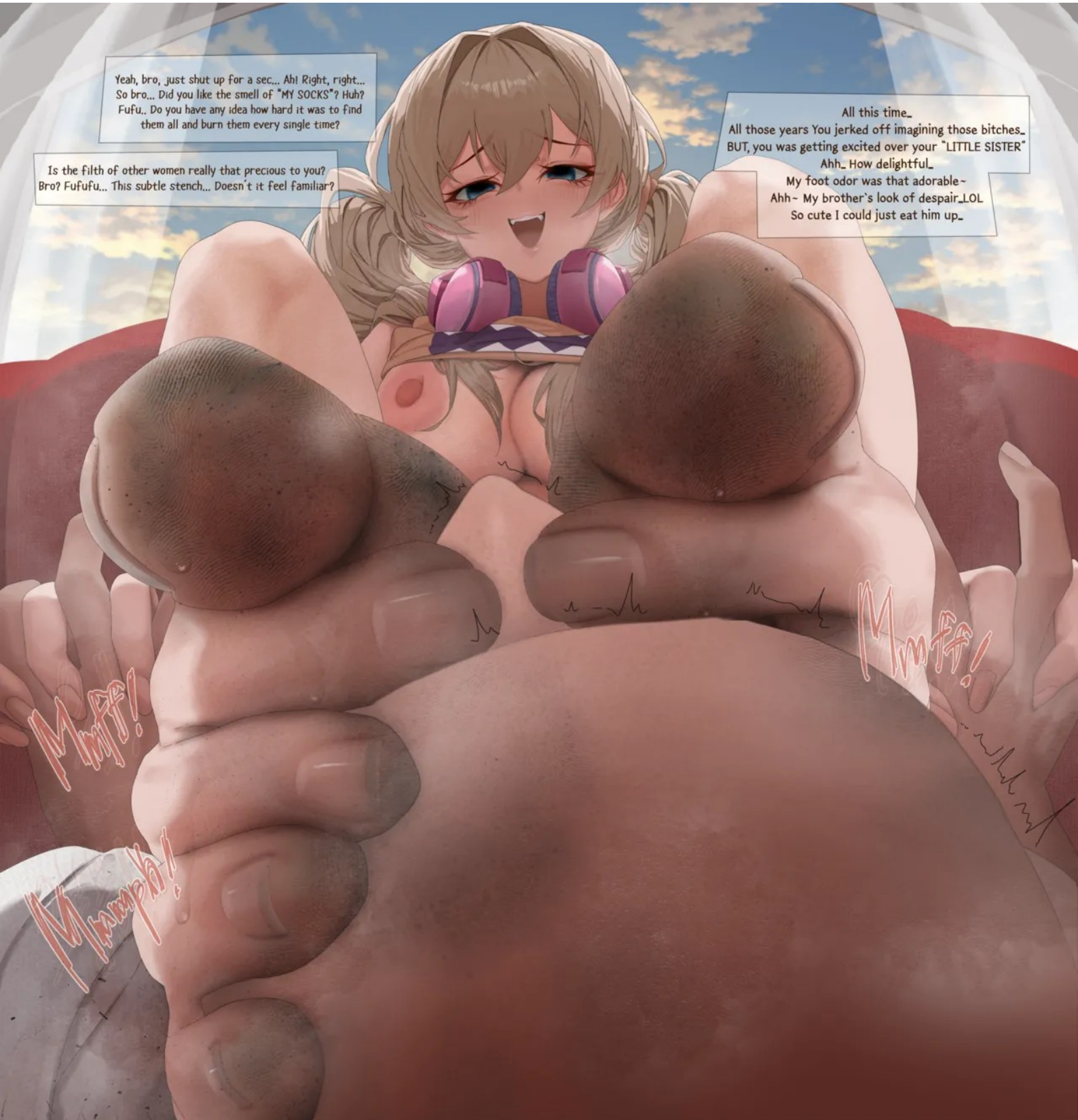
WARM ~♡



Yeah, bro, just shut up for a sec... Ah! Right, right...  
So bro... Did you like the smell of "MY SOCKS"? Huh?  
Fufu... Do you have any idea how hard it was to find  
them all and burn them every single time?

Is the filth of other women really that precious to you?  
Bro? Fufufu... This subtle stench... Doesn't it feel familiar?

All this time...  
All those years You jerked off imagining those bitches...  
BUT, you was getting excited over your "LITTLE SISTER"  
Ahh... How delightful...  
My foot odor was that adorable-  
Ahh- My brother's look of despair...LOL  
So cute I could just eat him up...



Mmpf!

Mmpf!

Mmpf!

Mmpf!

Why would I do something like this?  
"BECAUSE I LOVE YOU"  
Isn't that obvious?

Then I understood the nature of that sense of unease. This position, somehow familiar to my eyes, and even the way her foot slowly tightened its grip. It was exactly the same as when I was young, indulging in the soles of their feet— ISOBEL's and Gong Ju-hee's.

DANA knew all my secrets.

You finally remember? When I saw those women crushing you like this, do you have any idea how much my heart was torn apart?

So I decided. If my brother's reason rejects ME (YOUNG SISTER). I'd make your DICK (DESIRE) want me... DRINK MILK, EXERCISE, MAKEUP, STUDYING... I did it all like a mad, b1 gritted my teeth, wanting my brother to notice me. But the prettier I got, the farther he drifted from me.

You know what? Your friends are using my pictures as masturbation material?? he thought of being violated by cocks other than my brother's... Just imagining it makes me sick... But... but why won't you look at me? why won't you use me as your plaything?? MY HAIR, LIPS, BREASTS, PUSSY, ASS, EVERY FINGER AND TOE— they're ALL YOURS... It's SO ANNOYING... ANNOYING ANNOYING ANNOYING ANNOYING



Rub♡

Rub♡

Rub♡

Rub♡

Rub♡

Rub♡

Yeah, this was the right move. I'd forgotten that my brother is a pathetic herb who wouldn't even dare to make a move on his own sister. Fufufu... Instead of that cowardly, useless brother... I could just make my move myself...  
Forcibly... I could just RAPE MY BROTHER MYSELF...

Huh??? You want me to forgive you?? What the hell are you talking about, bro? You're spurting cum all over the place from your pathetic, loser virgin dick, and you're saying that?? Hahahaha!!

A pathetic loser like you should just grovel at your cute little sister's dirty feet, moaning like a girl-  
Ahahahaha!!!



Hehehe, Big bro. Are you happy? These are the feet your little sister cultivated just for you, bro. Whenever you want them...

Huh? No way... Are you asleep? Hehehe... How cute... BUT why is your nostril twitching nonstop following my toes?

That's weird-

Hehehe... Really... WEIRD... RIGHT, BRO? well, anyway, today is a "SAFE DAY"...

And when "THAT DAY" comes... I'll be gentle with you Bro... All you need to do is count the wrinkles on your little sister's soles or the specks of dust... Because by then, everything will be over... EVERYTHING... Fufufu...



STICKY

GROUCH

GROUSH

Oh my, how sad... My own brother was such a pathetic male who masturbated with women's socks. Pffft. Huh? Shut up and get lost? Fine, fine. Then... how about this~? Little sister's soles~

Wow, you're getting hard from this foot? Now then~ the scent wafting from between the toes. How's that? Wow~ your nostrils are flaring? Seriously? You really like this kind of smell??

My pathetic brother gets turned on by my feet. This totally sucks~! Huh? My feet just smell dirty and gross, but the socks he stole from those girls smell way sexier and hotter? ...Huh...

TOASTY ~♡

WARM ~♡



Yeah, bro, just shut up for a sec... Ah! Right, right...  
So bro... Did you like the smell of "MY SOCKS"? Huh?  
Fufu... Do you have any idea how hard it was to find  
them all and burn them every single time?

Is the filth of other women really that precious to you?  
Bro? Fufufu... This subtle stench... Doesn't it feel familiar?

All this time...  
All those years You jerked off imagining those bitches...  
BUT, you was getting excited over your "LITTLE SISTER"  
Ahh... How delightful...  
My foot odor was that adorable~  
Ahh - My brother's look of despair...LOL  
So cute I could just eat him up...

Mmfff!

Mmmpff!

Mmfff!

Mmfff!

Why would I do something like this?  
"BECAUSE I LOVE YOU"  
Isn't that obvious?

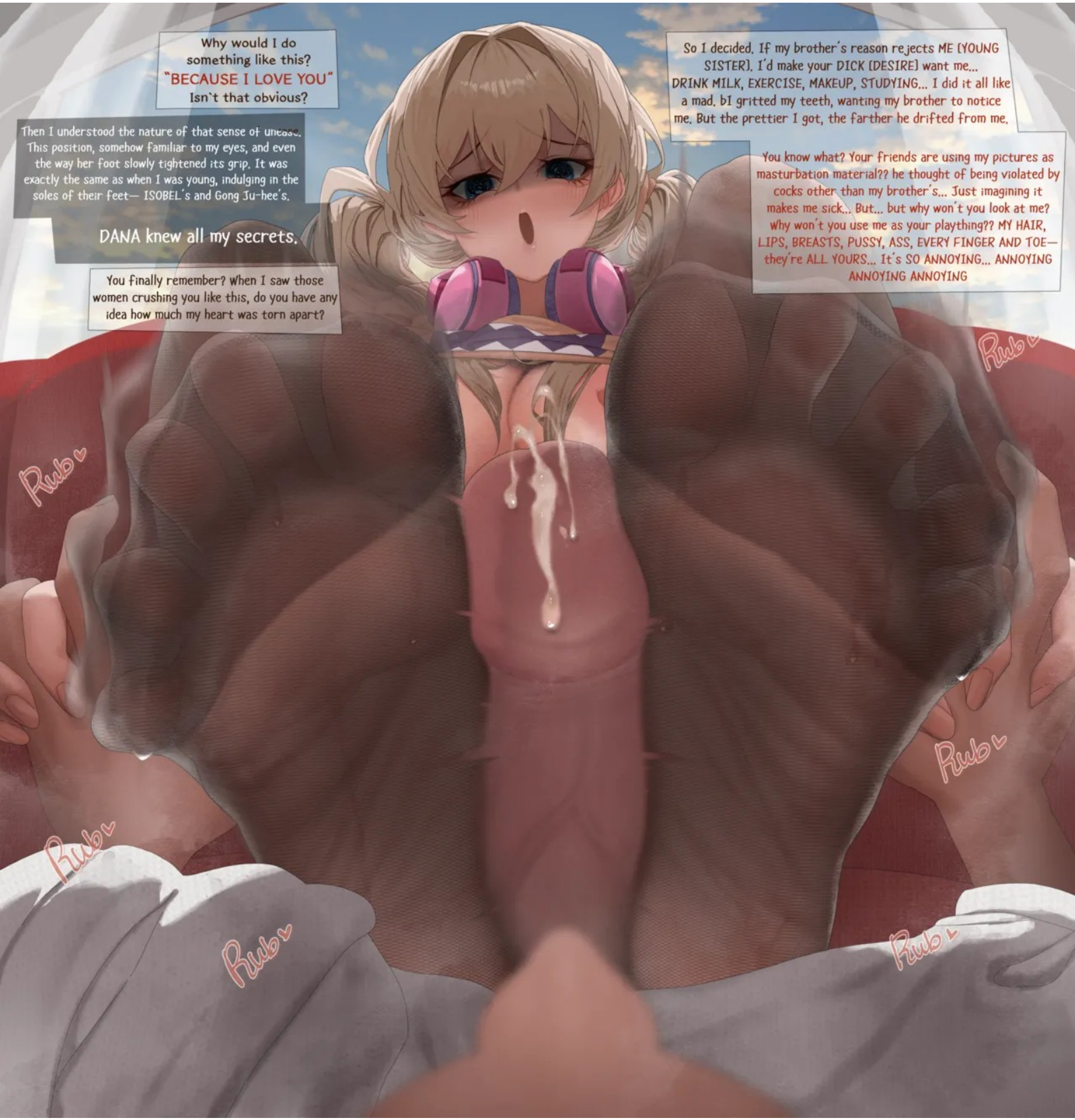
Then I understood the nature of that sense of unease. This position, somehow familiar to my eyes, and even the way her foot slowly tightened its grip. It was exactly the same as when I was young, indulging in the soles of their feet— ISOBEL's and Gong Ju-hee's.

DANA knew all my secrets.

You finally remember? When I saw those women crushing you like this, do you have any idea how much my heart was torn apart?

So I decided. If my brother's reason rejects ME (YOUNG SISTER), I'd make your DICK (DESIRE) want me... DRINK MILK, EXERCISE, MAKEUP, STUDYING... I did it all like a mad, b1 gritted my teeth, wanting my brother to notice me. But the prettier I got, the farther he drifted from me.

You know what? Your friends are using my pictures as masturbation material?? he thought of being violated by cocks other than my brother's... Just imagining it makes me sick... But... but why won't you look at me? why won't you use me as your plaything?? MY HAIR, LIPS, BREASTS, PUSSY, ASS, EVERY FINGER AND TOE— they're ALL YOURS... It's SO ANNOYING... ANNOYING ANNOYING ANNOYING



Yeah, this was the right move. I'd forgotten that my brother is a pathetic herb who wouldn't even dare to make a move on his own sister. Fufufu... Instead of that cowardly, useless brother... I could just make my move myself...  
Forcibly... I could just RAPE MY BROTHER MYSELF...

Huh??? You want me to forgive you?? What the hell are you talking about, bro? You're spurting cum all over the place from your pathetic, loser virgin dick, and you're saying that?? Hahahaha!!

A pathetic loser like you should just grovel at your cute little sister's dirty feet, moaning like a girl-  
Ahahaha!!!



Hehehe, Big bro. Are you happy? These are the feet your little sister cultivated just for you, bro. Whenever you want them...

Huh? No way... Are you asleep? Hehehe... How cute... BUT why is your nostril twitching nonstop following my toes?

That's weird-

Hehehe... Really... WEIRD... RIGHT, BRO? well, anyway, today is a "SAFE DAY"...

And when "THAT DAY" comes... I'll be gentle with you Bro... All you need to do is count the wrinkles on your little sister's soles or the specks of dust... Because by then, everything will be over... EVERYTHING... Fufufu...



Oh my, how sad... My own brother was such a pathetic male who masturbated with women's socks. Pffft. Huh? Shut up and get lost? Fine, fine. Then... how about this~? Little sister's soles~

Wow, you're getting hard from this foot? Now then~ the scent wafting from between the toes. How's that? Wow~ your nostrils are flaring? Seriously? You really like this kind of smell??

My pathetic brother gets turned on by my feet. This totally sucks~! Huh? My feet just smell dirty and gross, but the socks he stole from those girls smell way sexier and hotter? ...Huh...

TOASTY~♡

WARM~♡



Yeah, bro, just shut up for a sec... Ah! Right, right...  
So bro... Did you like the smell of "MY SOCKS"? Huh?  
Fufu.. Do you have any idea how hard it was to find  
them all and burn them every single time?

Is the filth of other women really that precious to you?  
Bro? Fufufu... This subtle stench... Doesn't it feel familiar?

All this time...  
All those years You jerked off imagining those bitches...  
BUT, you was getting excited over your "LITTLE SISTER"  
Ahh.. How delightful...  
My foot odor was that adorable~  
Ahh - My brother's look of despair..LOL  
So cute I could just eat him up..

Mmfff!

Mmmpff!

Mmfff!

Mmfff!



Why would I do something like this?  
"BECAUSE I LOVE YOU"  
Isn't that obvious?

Then I understood the nature of that sense of unease. This position, somehow familiar to my eyes, and even the way her foot slowly tightened its grip. It was exactly the same as when I was young, indulging in the soles of their feet— ISOBEL's and Gong Ju-hee's.

DANA knew all my secrets.

You finally remember? When I saw those women crushing you like this, do you have any idea how much my heart was torn apart?

So I decided. If my brother's reason rejects ME (YOUNG SISTER), I'd make your DICK (DESIRE) want me... DRINK MILK, EXERCISE, MAKEUP, STUDYING... I did it all like a mad, b1 gritted my teeth, wanting my brother to notice me. But the prettier I got, the farther he drifted from me.

You know what? Your friends are using my pictures as masturbation material?? he thought of being violated by cocks other than my brother's... Just imagining it makes me sick... But... but why won't you look at me? why won't you use me as your plaything?? MY HAIR, LIPS, BREASTS, PUSSY, ASS, EVERY FINGER AND TOE— they're ALL YOURS... It's SO ANNOYING... ANNOYING ANNOYING ANNOYING



Yeah, this was the right move. I'd forgotten that my brother is a pathetic herb who wouldn't even dare to make a move on his own sister. Fufufu... Instead of that cowardly, useless brother... I could just make my move myself...  
Forcibly... I could just RAPE MY BROTHER MYSELF...

Huh??? You want me to forgive you?? What the hell are you talking about, bro? You're spurting cum all over the place from your pathetic, loser virgin dick, and you're saying that?? Hahahaha!!

A pathetic loser like you should just grovel at your cute little sister's dirty feet, moaning like a girl-  
Ahahaha!!!

!SCRRRT!

!SCRRRT!

!SCRRRT!

!SCRRRT!!

!SCRRRT



Hehehe, Big bro. Are you happy? These are the feet your little sister cultivated just for you, bro. Whenever you want them...

Huh? No way... Are you asleep? Hehehe... How cute... BUT why is your nostril twitching nonstop following my toes?

That's weird-

Hehehe... Really... WEIRD... RIGHT, BRO? well, anyway, today is a "SAFE DAY"...

And when "THAT DAY" comes... I'll be gentle with you Bro... All you need to do is count the wrinkles on your little sister's soles or the specks of dust... Because by then, everything will be over... EVERYTHING... Fufufu...



STICKY

GOULCH

GOULSH

Oh my, how sad... My own brother was such a pathetic male who masturbated with women's socks. Pffft. Huh? Shut up and get lost? Fine, fine. Then... how about this~? Little sister's soles~

Wow, you're getting hard from this foot? Now then~ the scent wafting from between the toes. How's that? Wow~ your nostrils are flaring? Seriously? You really like this kind of smell??

My pathetic brother gets turned on by my feet. This totally sucks~! Huh? My feet just smell dirty and gross, but the socks he stole from those girls smell way sexier and hotter? ...Huh...

TOASTY~♡

WARM~♡



Yeah, bro, just shut up for a sec... Ah! Right, right...  
So bro... Did you like the smell of "MY SOCKS"? Huh?  
Fufu.. Do you have any idea how hard it was to find  
them all and burn them every single time?

Is the filth of other women really that precious to you?  
Bro? Fufufu... This subtle stench... Doesn't it feel familiar?

All this time...  
All those years You jerked off imagining those bitches...  
BUT, you was getting excited over your "LITTLE SISTER"  
Ahh... How delightful...  
My foot odor was that adorable~  
Ahh - My brother's look of despair...LOL  
So cute I could just eat him up...



Why would I do something like this?  
"BECAUSE I LOVE YOU"  
Isn't that obvious?

Then I understood the nature of that sense of unease. This position, somehow familiar to my eyes, and even the way her foot slowly tightened its grip. It was exactly the same as when I was young, indulging in the soles of their feet— ISOBEL's and Gong Ju-hee's.

DANA knew all my secrets.

You finally remember? When I saw those women crushing you like this, do you have any idea how much my heart was torn apart?

So I decided. If my brother's reason rejects ME (YOUNG SISTER), I'd make your DICK (DESIRE) want me... DRINK MILK, EXERCISE, MAKEUP, STUDYING... I did it all like a mad, b1 gritted my teeth, wanting my brother to notice me. But the prettier I got, the farther he drifted from me.

You know what? Your friends are using my pictures as masturbation material?? he thought of being violated by cocks other than my brother's... Just imagining it makes me sick... But... but why won't you look at me? why won't you use me as your plaything?? MY HAIR, LIPS, BREASTS, PUSSY, ASS, EVERY FINGER AND TOE— they're ALL YOURS... It's SO ANNOYING... ANNOYING ANNOYING ANNOYING



Yeah, this was the right move. I'd forgotten that my brother is a pathetic herb who wouldn't even dare to make a move on his own sister. Fufufu... Instead of that cowardly, useless brother... I could just make my move myself...  
Forcibly... I could just RAPE MY BROTHER MYSELF...

Huh??? You want me to forgive you?? What the hell are you talking about, bro? You're spurting cum all over the place from your pathetic, loser virgin dick, and you're saying that?? Hahahaha!!

A pathetic loser like you should just grovel at your cute little sister's dirty feet, moaning like a girl-  
Ahahaha!!



Hehehe, Big bro. Are you happy? These are the feet your little sister cultivated just for you, bro. Whenever you want them...

Huh? No way... Are you asleep? Hehehe... How cute... BUT why is your nostril twitching nonstop following my toes?

That's weird-

Hehehe... Really... WEIRD... RIGHT, BRO? well, anyway, today is a "SAFE DAY"...

And when "THAT DAY" comes... I'll be gentle with you Bro... All you need to do is count the wrinkles on your little sister's soles or the specks of dust... Because by then, everything will be over... EVERYTHING... Fufufu...



STICKY

GOULSH

GOULSH

어머나 슬퍼라.. 설마 내 친오빠가  
여자 양말로 딸딸이나 치는 허접 수컷이었다니. 푸후후.  
응? 닥치고 퍼지라니 푸후후, 알았어 알았다고.  
그럼... 이걸 어때~? 여동생의 발바닥~

우와 이따 발바닥에 발기해버리는거야?  
자~ 발가락 사이에서 풍기는 냄새. 어때?  
우와~ 콧구멍이 벌렁거리는데?  
진짜? 진짜 이따 냄새가 좋은거야??

여동생 발바닥에 흥분하는 허접 수컷인 오빠  
완전 개 더러워~ 푸후후!  
응? 내 발냄새따위 더럽고 지저분할 뿐이고, 오빠가 흥쳐온  
그녀들의 양말이 훨씬 근사하고 야한 냄새라고? ...헤에...

기쁨~

다꿈~

응, 오빠 잠깐 덕쳐봐.. 아! 맛다 맛다..  
그래서 오빠... "내 양말" 냄새는 좋았어?  
오빠가 그넌들 양말을 숨길때마다 내가 전부 찾아서  
매번 불태우느라 얼마나 힘들었는지 알아?

내가 아닌 딴 넌들의 구정물이 그렇게 소중한?  
오빠? 후후후후.. 이 은은한 꼬랑내.. 익숙하지 않아?

지금까지..  
오빠가 그넌들을 상상하며 딸딸이 친 모든 세월..  
오빠는 "여동생"에 흥분하고 있던거야..  
아아.. 기빠라...  
내 발냄새가 그렇게 사랑스러웠다니~  
아아~ 오빠의 이 절망하는 표정..  
씹어먹어버리고 싶은만큼 귀여워...



왜 이런짓을 하나니..  
"오빠를 사랑하니까"  
당연한거 아니야?

(그때 나는 위화감의 정체를 알았다.  
어딘가 눈에 익숙한 이 체위와  
서서히 조여오는 발의 모습까지.  
과거 어렸을 적, 그녀들. 이소벨과 공주희의 발바닥을  
탐닉했던 그 모습들과 똑같았다.)

(십수년 전 그 모습을... 다나는 알고있었다.  
다나는 나의 비밀을 모두 알고있었던 것이다.)

이제야 기억났구나?  
이 자세로 오빠를 진누르던 그녀들을 봤을때,  
내 마음이 얼마나 찢어졌는지 알아?

그래서 정했어. 오빠의 이성이 나[여동생]를 거부한다면.  
오빠의 꼬추[수컷]이 나를 원하도록 말아야.  
우유도, 운동도, 화장도, 공부도... 미친듯이 했어.  
이를 악물고 오빠가 나를 돌아봐주길 원했는데.  
내가 예뻐질수록 오빠는 나에게서 멀어졌어.

그거 알아? 오빠 친구들이 내 사진을 딸감으로 쓰는거??  
오빠 이외의 자지로 내가 멍해진다니.  
상상만해도 구역질이 난다고..  
그런데... 그런데 오빠는... 왜 나를 봐주지 않는거야?  
왜 나를 딸감으로 쓰지 않아??  
내 머리카락도, 입술도, 가슴도, 보지도, 엉덩이도,  
손가락 발가락 모두 오빠한테..  
짜증나.. 짜증나짜증나짜증나



그래, 이게 맞는거였어.  
오빠가 여동생 하나 덤칠 각오도 없는  
초식 허정남이라는걸 알고있었네. 후후후..  
겁쟁이 허정 오빠대신... 내가 덤쳐버리면 되는거였어...  
강제로.. 내가 오빠를 강간해버리면 되는거였다고..

음??? 용서해달라니??  
도대체 무슨소리야 오빠?  
오빠의 허정 찌따 모졸꼬추에서 정액 붓붓 쏟아내면서  
그딴 말이 나와?? 하하하!!

허정 모졸 오빠는... 이렇게, 발냄새나는 미소녀 여동생한테  
푹잡당하면서, 여자애같은 신음이나 내면 되는거라구~  
아하하하하!!



후후후, 오빠. 행복해?  
오빠만을 위해 가꾼 여동생의 발이야.  
오빠가 원하면 언제든...

어라? 설마... 자고있는거야? 후후후.. 귀여워라.  
그런데 왜 내 발가락에 따라서 콧구멍이 계속 움찔거릴까?  
이상하네~

후후후... 정말... 모르겠네.. 그치 오,빠?  
뭐, 어차피 오늘은 "안전한 날" 이니까...

그리고, "그 날"이 오면... 상냥하게 해줄테니까..  
오빠는 여동생의 발바닥 주름이나 먼지 갇수만 세고 있으면 돼..  
그럼, 모르게 끝나있을 테니까... 모르게... 후후후후....



어머나 슬퍼라.. 설마 내 친오빠가  
여자 양말로 딸딸이나 치는 허접 수컷이었다니. 푸후후.  
응? 닥치고 퍼지라니 푸후후, 알았어 알았다고.  
그럼... 이걸 어때~? 여동생의 발바닥~

우와 이따 발바닥에 발기해버리는거야?  
자~ 발가락 사이에서 풍기는 냄새. 어때?  
우와~ 콧구멍이 벌렁거리는데?  
진짜? 진짜 이따 냄새가 좋은거야??

여동생 발바닥에 흥분하는 허접 수컷인 오빠  
완전 개 더러워~ 푸후후!  
응? 내 발냄새따위 더럽고 지저분할 뿐이고, 오빠가 흥쳐온  
그녀들의 양말이 훨씬 근사하고 야한 냄새라고? ...헤에...

기쁨~

다꿈~

응, 오빠 잠깐 덕쳐봐.. 아! 맛다 맛다..  
그래서 오빠... "내 양말" 냄새는 좋았어?  
오빠가 그넌들 양말을 숨길때마다 내가 전부 찾아서  
매번 불태우느라 얼마나 힘들었는지 알아?

내가 아닌 딴 넌들의 구정물이 그렇게 소중한?  
오빠? 후후후후.. 이 은은한 꼬랑내.. 익숙하지 않아?

지금까지..  
오빠가 그넌들을 상상하며 딸딸이 친 모든 세월..  
오빠는 "여동생"에 흥분하고 있던거야..  
아아.. 기빠라...  
내 발냄새가 그렇게 사랑스러웠다니~  
아아~ 오빠의 이 절망하는 표정..  
씹어먹어버리고 싶을만큼 귀여워...

오! 오!  
오! 오!  
오! 오!

왜 이런짓을 하나니..  
"오빠를 사랑하니까"  
당연한거 아니야?

(그때 나는 위화감의 정체를 알았다.  
어딘가 눈에 익숙한 이 체위와  
서서히 조여오는 발의 모습까지.  
과거 어렸을 적, 그녀들. 이소벨과 공주희의 발바닥을  
탐닉했던 그 모습들과 똑같았다.)

(십수년 전 그 모습을... 다나는 알고있었다.  
다나는 나의 비밀을 모두 알고있었던 것이다.)

이제야 기억났구나?  
이 자세로 오빠를 진누르던 그녀들을 봤을때,  
내 마음이 얼마나 찢어졌는지 알아?

그래서 정했어. 오빠의 이성이 나[여동생]를 거부한다면.  
오빠의 꼬추[수컷]이 나를 원하도록 말아야.  
우유도, 운동도, 화장도, 공부도... 미친듯이 했어.  
이를 악물고 오빠가 나를 돌아봐주길 원했는데.  
내가 예뻐질수록 오빠는 나에게서 멀어졌어.

그거 알아? 오빠 친구들이 내 사진을 딸감으로 쓰는거??  
오빠 이외의 자지로 내가 멍해진다니.  
상상만해도 구역질이 난다고..  
그런데... 그런데 오빠는... 왜 나를 봐주지 않는거야?  
왜 나를 딸감으로 쓰지 않아??  
내 머리카락도, 입술도, 가슴도, 보지도, 엉덩이도,  
손가락 발가락 모두 오빠한테..  
짜증나.. 짜증나짜증나짜증나



그래, 이게 맞는거였어.  
오빠가 여동생 하나 덤칠 각오도 없는  
초식 허정남이라는걸 알고있었네. 후후후..  
겁쟁이 허정 오빠대신... 내가 덤쳐버리면 되는거였어...  
강제로.. 내가 오빠를 강간해버리면 되는거였다고..

음??? 용서해달라니??  
도대체 무슨소리야 오빠?  
오빠의 허정 찌따 모졸꼬추에서 정액 붓붓 쏟아내면서  
그땀 말이 나와?? 하하하!!

허정 모졸 오빠는... 이렇게, 발냄새나는 미소녀 여동생한테  
푹잡당하면서, 여자애같은 신음이나 내면 되는거라구~  
아하하하하!!!



후후후, 오빠. 행복해?  
오빠만을 위해 가꾼 여동생의 발이야.  
오빠가 원하면 언제든...

어라? 설마... 자고있는거야? 후후후.. 귀여워라.  
그런데 왜 내 발가락에 따라서 콧구멍이 계속 움푹거릴까?  
이상하네~

후후후... 정말... 모르겠네.. 그치 오.빠?  
뭐, 어차피 오늘은 "안전한 날" 이니까...

그리고, "그 날"이 오면... 상냥하게 해줄테니까..  
오빠는 여동생의 발바닥 주름이나 먼지 개수만 세고 있으면 돼..  
그럼, 모든게 끝나있을 테니까... 모든게.... 후후후후....



어머나 슬퍼라.. 설마 내 친오빠가  
여자 양말로 딸말이나 치는 허접 수컷이었다니. 푸후후.  
응? 닥치고 퍼지라니 푸후후, 알았어 알았다고.  
그럼... 이걸 어때~? 여동생의 발바닥~

우와 이따 발바닥에 발기해버리는거야?  
자~ 발가락 사이에서 풍기는 냄새. 어때?  
우와~ 콧구멍이 벌렁거리는데?  
진짜? 진짜 이따 냄새가 좋은거야??

여동생 발바닥에 흥분하는 허접 수컷인 오빠  
완전 개 더러워~ 푸후후!  
응? 내 발냄새따위 더럽고 지저분할 뿐이고, 오빠가 흥쳐온  
그녀들의 양말이 훨씬 근사하고 야한 냄새라고? ...헤에...

미음~

다꿈~

음, 오빠 잠깐 닥쳐봐.. 아! 맞다 맞다..  
그래서 오빠... "내 양말" 내새는 좋았어?  
오빠가 그넌들 양말을 숨길때마다 내가 전부 찾아서  
매번 불태우느라 얼마나 힘들었는지 알아?

내가 아닌 딴 넌들의 구정물이 그렇게 소중한?  
오빠? 후후후후.. 이 은은한 꼬랑내.. 익숙하지 않아?

지금까지..  
오빠가 그넌들을 상상하며 딸딸이 친 모든 세월..  
오빠는 "여동생"에 흥분하고 있던거야..  
아아.. 기빠라...  
내 발냄새가 그렇게 사랑스러웠다니~  
아아~ 오빠의 이 절망하는 표정..  
씹어먹어버리고 싶을만큼 귀여워...

오! 오!  
오! 오!  
오! 오!



왜 이런짓을 하나니..  
"오빠를 사랑하니까"  
당연한거 아니야?

(그때 나는 위화강의 정체를 알았다.  
어딘가 눈에 익숙한 이 체위와  
서서히 조여오는 발의 모습까지.  
과거 어렸을 적, 그녀들. 이소벨과 공주희의 발바닥을  
탐닉했던 그 모습들과 똑같았다.)

(십수년 전 그 모습을... 다나는 알고있었다.  
다나는 나의 비밀을 모두 알고있었던 것이다.)

이제야 기억났구나?  
이 자세로 오빠를 진누르던 그녀들을 봤을때,  
내 마음이 얼마나 찢어졌는지 알아?

그래서 정했어. 오빠의 이성이 나[여동생]를 거부한다면,  
오빠의 꼬추[수컷]이 나를 원하도록 말아야.  
우유도, 운동도, 화장도, 공부도... 미친듯이 했어.  
이를 악물고 오빠가 나를 돌아봐주길 원했는데.  
내가 예뻐질수록 오빠는 나에게서 멀어졌어.

그거 알아? 오빠 친구들이 내 사진을 딸감으로 쓰는거??  
오빠 이외의 자지로 내가 멍해진다니.  
상상만해도 구역질이 난다고..  
그런데... 그런데 오빠는... 왜 나를 봐주지 않는거야?  
왜 나를 딸감으로 쓰지 않아??  
내 머리카락도, 입술도, 가슴도, 보지도, 엉덩이도,  
손가락 발가락 모두 오빠한테..  
짜증나.. 짜증나짜증나짜증나



그래, 이게 맞는거였어.  
오빠가 여동생 하나 덤칠 각오도 없는  
초식 허정남이라는걸 알고있었네. 후후후..  
겁쟁이 허정 오빠대신... 내가 덤쳐버리면 되는거였어...  
강제로.. 내가 오빠를 강간해버리면 되는거였다고..

응??? 용서해달라니??  
도대체 무슨소리야 오빠?  
오빠의 허정 찌따 모졸꼬추에서 정액 붓붓 쏟아내면서  
그땀 말이 나와?? 하하하!!

허정 모졸 오빠는... 이렇게, 발냄새나는 미소녀 여동생한테  
푹잡당하면서, 여자애같은 신음이나 내면 되는거라구~  
아하하하하!!



후후후, 오빠. 행복해?  
오빠만을 위해 가꾼 여동생의 발이야.  
오빠가 원하면 언제든...

어라? 설마... 자고있는거야? 후후후.. 귀여워라.  
그런데 왜 내 발가락에 따라서 콧구멍이 계속 움푹거릴까?  
이상하네~

후후후... 정말... 모르겠네.. 그치 오.빠?  
뭐, 어차피 오늘은 "안전한 날" 이니까...

그리고, "그 날"이 오면... 상냥하게 해줄테니까..  
오빠는 여동생의 발바닥 주름이나 먼지 갇수만 세고 있으면 돼..  
그럼, 모르게 끝나있을 테니까... 모르게.... 후후후후....



어머나 슬퍼라.. 설마 내 친오빠가  
여자 양말로 딸딸이나 치는 히집 수컷이었다니. 푸후후.  
응? 닥치고 퍼지라니 푸후후, 알았어 알았다고.  
그럼... 이걸 어때~? 여동생의 발바닥~

우와 이따 발바닥에 발기해버리는거야?  
자~ 발가락 사이에서 풍기는 냄새. 어때?  
우와~ 콧구멍이 벌렁거리는데?  
진짜? 진짜 이따 냄새가 좋은거야??

여동생 발바닥에 흥분하는 히집 수컷인 오빠  
완전 개 더러워~ 푸후후!  
응? 내 발냄새따위 더럽고 지저분할 뿐이고, 오빠가 흥쳐온  
그녀들의 양말이 훨씬 근사하고 야한 냄새라고? ...헤에...

고잉~

다곤~



음, 오빠 잠깐 덕쳐봐.. 아! 맛다 맛다..  
그래서 오빠... "내 양말" 냄새는 좋았어?  
오빠가 그년들 양말을 숨길때마다 내가 전부 찾아서  
매번 불태우느라 얼마나 힘들었는지 알아?

내가 아닌 딴 년들의 구정물이 그렇게 소중한?  
오빠? 후후후후.. 이 은은한 꼬랑내.. 익숙하지 않아?

지금까지..  
오빠가 그년들을 상상하며 딸딸이 친 모든 세월..  
오빠는 "여동생"에 흥분하고 있던거야..  
아아.. 기빠라...  
내 발냄새가 그렇게 사랑스러웠다니~  
아아~ 오빠의 이 절망하는 표정..  
씹어먹어버리고 싶을만큼 귀여워...



왜 이런짓을 하나니..  
"오빠를 사랑하니까"  
당연한거 아니야?

(그때 나는 위화감의 정체를 알았다.  
어딘가 눈에 익숙한 이 체위와  
서서히 조여오는 발의 모습까지.  
과거 어렸을 적, 그녀들. 이소벨과 공주희의 발바닥을  
탐닉했던 그 모습들과 똑같았다.)

(십수년 전 그 모습을... 다나는 알고있었다.  
다나는 나의 비밀을 모두 알고있었던 것이다.)

이제야 기억났구나?  
이 자세로 오빠를 진누르던 그녀들을 봤을때,  
내 마음이 얼마나 찢어졌는지 알아?

그래서 정했어. 오빠의 이성이 나[여동생]를 거부한다면.  
오빠의 꼬추[수컷]이 나를 원하도록 말아야.  
우유도, 운동도, 화장도, 공부도... 미친듯이 했어.  
이를 악물고 오빠가 나를 돌아봐주길 원했는데.  
내가 예뻐질수록 오빠는 나에게서 멀어졌어.

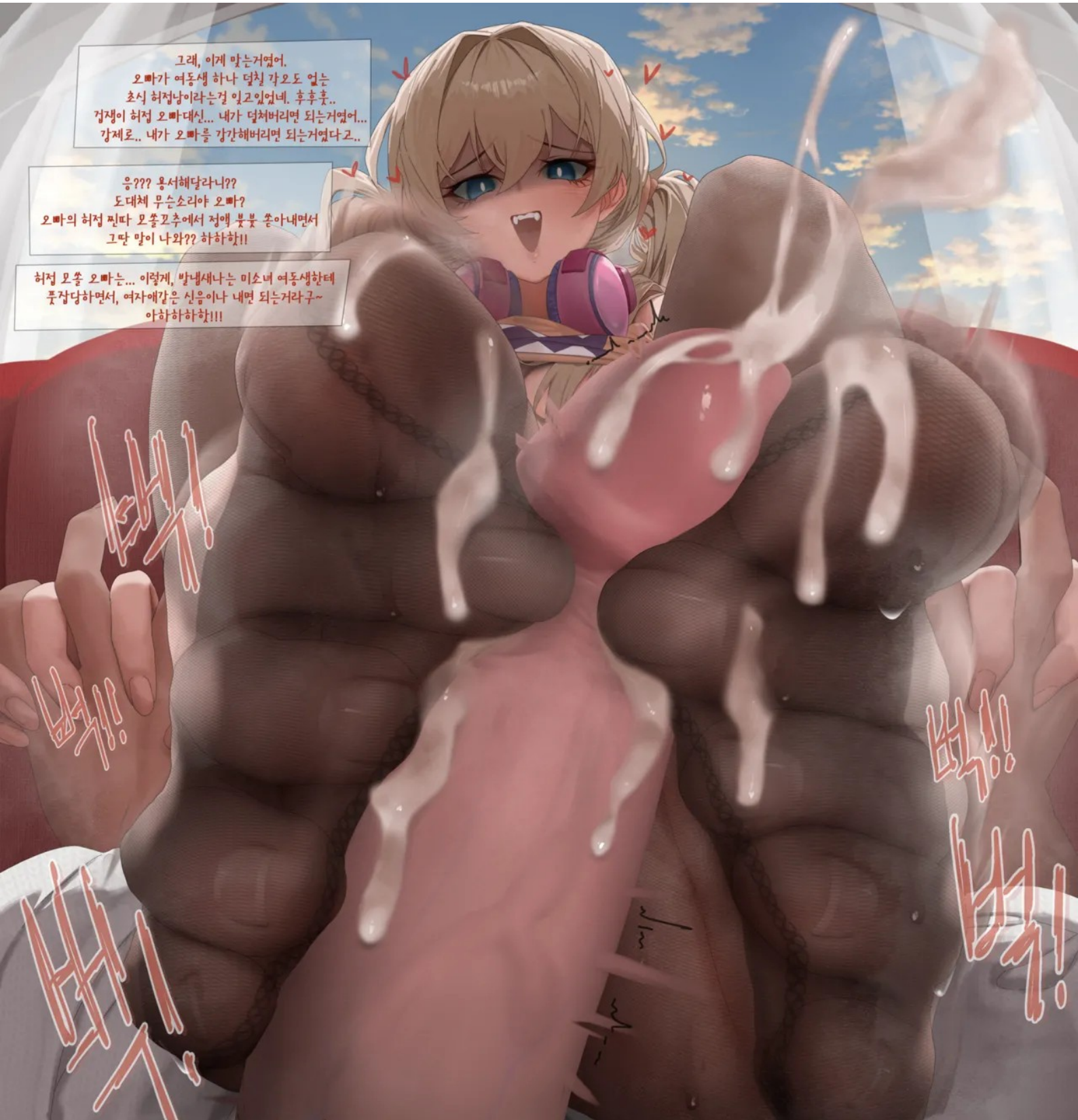
그거 알아? 오빠 친구들이 내 사진을 딸감으로 쓰는거??  
오빠 이외의 자지로 내가 멍해진다니.  
상상만해도 구역질이 난다고..  
그런데... 그런데 오빠는... 왜 나를 봐주지 않는거야?  
왜 나를 딸감으로 쓰지 않아??  
내 머리카락도, 입술도, 가슴도, 보지도, 엉덩이도,  
손가락 발가락 모두 오빠한테..  
짜증나.. 짜증나짜증나짜증나



그래, 이게 맞는거였어.  
오빠가 여동생 하나 덤칠 각오도 없는  
초식 허정남이라는걸 알고있었네. 후후후..  
겁쟁이 허정 오빠대신... 내가 덤쳐버리면 되는거였어...  
강제로.. 내가 오빠를 강간해버리면 되는거였다고..

응??? 용서해달라니??  
도대체 무슨소리야 오빠?  
오빠의 허정 찌따 모졸꼬추에서 정애 붓붓 쏟아내면서  
그딴 말이 나와?? 하하하!!

허정 모졸 오빠는... 이렇게, 발냄새나는 미소녀 여동생한테  
푹잡당하면서, 여자애같은 신음이나 내면 되는거라구~  
아하하하하!!!



후후후, 오빠. 행복해?  
오빠만을 위해 가꿈 여동생의 발이야.  
오빠가 원하면 언제든...

어라? 설마... 자고있는거야? 후후후.. 귀여워라.  
그런데 왜 내 발가락에 따라서 콧구멍이 계속 움찔거릴까?  
이상하네~

후후후... 정말... 모르겠네.. 그치 오.빠?  
뭐, 어차피 오늘은 "안전한 날" 이니까...

그리고, "그 날"이 오면... 상냥하게 해줄테니까..  
오빠는 여동생의 발바닥 주름이나 먼지 개수만 세고 있으면 돼..  
그럼, 모르게 끝나있을 테니까... 모르게... 후후후후....



어머나 슬퍼라.. 설마 내 친오빠가  
여자 양말로 딸딸이나 치는 히잡 수컷이었다니. 푸후후.  
응? 닥치고 퍼지라니 푸후후, 알았어 알았다고.  
그럼... 이걸 어때~? 여동생의 발바닥~

우와 이따 발바닥에 발기해버리는거야?  
자~ 발가락 사이에서 풍기는 냄새. 어때?  
우와~ 콧구멍이 벌렁거리는데?  
진짜? 진짜 이따 냄새가 좋은거야??

여동생 발바닥에 흥분하는 히잡 수컷인 오빠  
완전 개 더러워~ 푸후후!  
응? 내 발냄새따위 더럽고 지저분할 뿐이고, 오빠가 흥쳐온  
그녀들의 양말이 훨씬 근사하고 야한 냄새라고? ...헤에...

고음~

다꿈~

음, 오빠 잠깐 덕쳐봐.. 아! 맞다 맞다..  
그래서 오빠... "내 양말" 내새는 좋았어?  
오빠가 그년들 양말을 숨길때마다 내가 전부 찾아서  
매번 불태우느라 얼마나 힘들었는지 알아?

내가 아닌 딴 년들의 구정물이 그렇게 소중한?  
오빠? 후후후후.. 이 은은한 꼬랑내.. 익숙하지 않아?

지금까지..  
오빠가 그년들을 상상하며 딸딸이 친 모든 세월..  
오빠는 "여동생"에 흥분하고 있던거야..  
아아.. 기빠라...  
내 발냄새가 그렇게 사랑스러웠다니~  
아아~ 오빠의 이 절망하는 표정..  
씹어먹어버리고 싶을만큼 귀여워...

오! 오!  
오! 오!  
오! 오!

우웩!!  
우웩!!  
우웩!!



왜 이런짓을 하나니..  
"오빠를 사랑하니까"  
당연한거 아니야?

(그때 나는 위화감의 정체를 알았다.  
어딘가 눈에 익숙한 이 체위와  
서서히 조여오는 발의 모습까지.  
과거 어렸을 적, 그녀들. 이소벨과 공주희의 발바닥을  
탐닉했던 그 모습들과 똑같았다.)

(십수년 전 그 모습을... 다나는 알고있었다.  
다나는 나의 비밀을 모두 알고있었던 것이다.)

이제야 기억났구나?  
이 자세로 오빠를 진누르던 그녀들을 봤을때,  
내 마음이 얼마나 찢어졌는지 알아?

그래서 정했어. 오빠의 이성이 나[여동생]를 거부한다면.  
오빠의 꼬추[수컷]이 나를 원하도록 말아야.  
우유도, 운동도, 화장도, 공부도... 미친듯이 했어.  
이를 악물고 오빠가 나를 돌아봐주길 원했는데.  
내가 예뻐질수록 오빠는 나에게서 멀어졌어.

그거 알아? 오빠 친구들이 내 사진을 딸감으로 쓰는거??  
오빠 이외의 자지로 내가 멍해진다니.  
상상만해도 구역질이 난다고..  
그런데... 그런데 오빠는... 왜 나를 봐주지 않는거야?  
왜 나를 딸감으로 쓰지 않아??  
내 머리카락도, 입술도, 가슴도, 보지도, 엉덩이도,  
손가락 발가락 모두 오빠편데..  
짜증나.. 짜증나짜증나짜증나



그래, 이게 맞는거였어.  
오빠가 여동생 하나 덤칠 각오도 없는  
초식 허정남이라는걸 알고있었네. 후후후..  
겁쟁이 허정 오빠대신... 내가 덤쳐버리면 되는거였어...  
강제로.. 내가 오빠를 강간해버리면 되는거였다고..

응??? 용서해달라니??  
도대체 무슨소리야 오빠?  
오빠의 허정 찌따 모졸꼬추에서 정액 붓붓 쏟아내면서  
그딴 말이 나와?? 하하하!!

허정 모졸 오빠는... 이렇게, 발냄새나는 미소녀 여동생한테  
푹잡당하면서, 여자애같은 신음이나 내면 되는거라구~  
아하하하하!!!



후후후, 오빠. 행복해?  
오빠만을 위해 가꾼 여동생의 발이야.  
오빠가 원하면 언제든...

어라? 설마... 자고있는거야? 후후후.. 귀여워라.  
그런데 왜 내 발가락에 따라서 콧구멍이 계속 움찔거릴까?  
이상하네~

후후후... 정말... 모르겠네.. 그치 오.빠?  
뭐, 어차피 오늘은 "안전한 날" 이니까...

그리고, "그 날"이 오면... 상냥하게 해줄테니까..  
오빠는 여동생의 발바닥 주름이나 먼지 갇수만 세고 있으면 돼..  
그럼, 모든게 끝나있을 테니까... 모든게.... 후후후후....



찢찢~

찢찢~

찢찢~

어머나 슬퍼라.. 설마 내 친오빠가  
여자 양말로 딸딸이나 치는 히집 수컷이었다니. 푸후후.  
응? 닥치고 퍼지라니 푸후후, 알았어 알았다고.  
그럼... 이걸 어때~? 여동생의 발바닥~

우와 이따 발바닥에 발기해버리는거야?  
자~ 발가락 사이에서 풍기는 냄새. 어때?  
우와~ 콧구멍이 벌렁거리는데?  
진짜? 진짜 이따 냄새가 좋은거야??

여동생 발바닥에 흥분하는 히집 수컷인 오빠  
완전 개 더러워~ 푸후후!  
응? 내 발냄새따위 더럽고 지저분할 뿐이고, 오빠가 흥쳐온  
그녀들의 양말이 훨씬 근사하고 야한 냄새라고? ...헤에...

고잉~

다곤~



음, 오빠 잠깐 덕쳐봐.. 아! 맛다 맛다..  
그래서 오빠... "내 양말" 내새는 좋았어?  
오빠가 그년들 양말을 숨길때마다 내가 전부 찾아서  
매번 불태우느라 얼마나 힘들었는지 알아?

내가 아닌 딴 년들의 구정물이 그렇게 소중한?  
오빠? 후후후후.. 이 은은한 꼬랑내.. 익숙하지 않아?

지금까지..  
오빠가 그년들을 상상하며 딸딸이 친 모든 세월..  
오빠는 "여동생"에 흥분하고 있던거야..  
아아.. 기빠라...  
내 발냄새가 그렇게 사랑스러웠다니~  
아아~ 오빠의 이 절망하는 표정..  
씹어먹어버리고 싶을만큼 귀여워...

오! 오!  
오! 오!  
오! 오!

우웬!!  
우웬!!  
우웬!!



왜 이런짓을 하나니..  
"오빠를 사랑하니까"  
당연한거 아니야?

(그때 나는 위화강의 정체를 알았다.  
어딘가 눈에 익숙한 이 체위와  
서서히 조여오는 발의 모습까지.  
과거 어렸을 적, 그녀들. 이소벨과 공주희의 발바닥을  
탐닉했던 그 모습들과 똑같았다.)

(십수년 전 그 모습을... 다나는 알고있었다.  
다나는 나의 비밀을 모두 알고있었던 것이다.)

이제야 기억났구나?  
이 자세로 오빠를 진누르던 그녀들을 봤을때,  
내 마음이 얼마나 찢어졌는지 알아?

그래서 정했어. 오빠의 이성이 나[여동생]를 거부한다면.  
오빠의 꼬추[수컷]이 나를 원하도록 말아야.  
우유도, 운동도, 화장도, 공부도... 미친듯이 했어.  
이를 악물고 오빠가 나를 돌아봐주길 원했는데.  
내가 예뻐질수록 오빠는 나에게서 멀어졌어.

그거 알아? 오빠 친구들이 내 사진을 딸감으로 쓰는거??  
오빠 이외의 자지로 내가 멍해진다니.  
상상만해도 구역질이 난다고..  
그런데... 그런데 오빠는... 왜 나를 봐주지 않는거야?  
왜 나를 딸감으로 쓰지 않아??  
내 머리카락도, 입술도, 가슴도, 보지도, 엉덩이도,  
손가락 발가락 모두 오빠한테..  
짜증나.. 짜증나짜증나짜증나



그래, 이게 맞는거였어.  
오빠가 여동생 하나 덤칠 각오도 없는  
초식 허정남이라는걸 알고있었네. 후후후..  
겁쟁이 허정 오빠대신... 내가 덤쳐버리면 되는거였어...  
강제로.. 내가 오빠를 강간해버리면 되는거였다고..

음??? 용서해달라니??  
도대체 무슨소리야 오빠?  
오빠의 허정 핀다 모졸꼬추에서 정액 붓붓 쏟아내면서  
그땀 말이 나와?? 하하하!!

허정 모졸 오빠는... 이렇게, 발냄새나는 미소녀 여동생한테  
푹잡당하면서, 여자애같은 신음이나 내면 되는거라구~  
아하하하하!!



후후후, 오빠. 행복해?  
오빠만을 위해 가꿈 여동생의 발이야.  
오빠가 원하면 언제든...

어라? 설마... 자고있는거야? 후후후.. 귀여워라.  
그런데 왜 내 발가락에 따라서 콧구멍이 계속 움찔거릴까?  
이상하네~

후후후... 정말... 모르겠네.. 그치 오.빠.?  
뭐, 어차피 오늘은 "안전한 날" 이니까...

그리고, "그 날"이 오면... 상냥하게 해줄테니까..  
오빠는 여동생의 발바닥 주름이나 먼지 개수만 세고 있으면 돼..  
그럼, 모르게 끝나있을 테니까... 모르게.... 후후후후....





















